



キーワードは熟議というけれど 熟議って何？

「コミュニティ・スクールだより No.1」でコミュニティ・スクールづくりに答えはなく、コミュニティ・スクールづくりのキーワードは熟議だとお知らせしました。また、今、小学校を訪問させていただきながら、本年度の学校運営協議会では、熟議を行ってくださいとお願いしています。でも正直なところ「熟議って？」といった感じでは？

「熟議」とは（文部科学省資料より）

多くの当事者による「熟慮」と「討議」を重ねながら政策を形成していくこと。

政策を形成する際、

- ①多くの当事者（保護者、教員、地域住民等）が集まって、
 - ②課題について学習・熟慮し、討議することにより、
 - ③互いの立場や果たすべき役割への理解が深まるとともに、
 - ④解決策が洗練され、
 - ⑤個々人が納得して自分の役割をはたすようになる、
- というプロセスのことを言う。（文部科学省資料より）



（参考図書）

コミュニティ・スクールは地域の人をつなぎ、地域の人がつながりながら地域を支え、よりよい社会を創っていく力を持った子どもたちを地域・保護者・学校が当事者となって育てていく中で我々大人も成長しながらよりよい地域、よりよい社会を創っていくことを目指しています。学校運営協議会では校長の作成した学校経営方針を承認することが役割の一つとなっていますが、今年は、“地域の課題”“学校の課題”、“地域の強み”“学校の強み”等地域の現状を明らかにしながら、“地域をささえ、よりよい社会を創っていくのに必要な力とは”“そうした力を育てていける学校とは 地域とは 家庭とは”・・・といったことを学校運営協議会で熟議しながら、一年かけて「〇〇小学校区コミュニティ・スクール運営方針」的なものを創り上げていけたらと思っています。模造紙を広げ、考え・意見を付箋に書きながら意見を出し合い、知恵を出し合うことからスタートしてみたいかがでしょうか。

参考) 松が丘サミット2019より

子どもと、保護者の皆さんと、地域の皆さんで「これからの松が丘」について熟議を行いました



（文責：CSコーディネーター 北本）

コミュニティ・スクールだよりを皆様のお手元におとどけします

コミスクだよりをPDFファイルにて皆様のメールアドレスにお届けさせていただきます。ご希望があれば下記アドレスまで、コミスクだより希望とメールしてください。

a.kitamoto@city.akashi.lg.jp